

令和2年度 徳島大学大学院 創成科学研究科修士課程

地域創成専攻 I 期

入学試験問題

受験科目名：公共政策論

【注意事項】

- 1 係員の指示があるまで問題冊子を開いてはならない。
- 2 試験問題は、表紙（この紙）1枚、問題・解答用紙3枚の、合計4枚である。
- 3 解答開始後、各問題・解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきりと記入すること。
- 4 問題は合計2問である。
- 5 解答は指定された解答欄に記入すること。
- 6 配布した用紙はすべて回収する。

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科修士課程地域創成専攻
公共政策論 その1

問1 1990年代以降、民間企業・NPO等への業務委託や指定管理者制度の導入等、地方自治体における民間化・民営化政策が進んでいる。この民間化・民営化政策の利点と欠点について論じなさい。

(解答欄)

--

小計	
----	--

受験番号	
------	--

徳島大学大学院創成科学研究科修士課程地域創成専攻
公共政策論 その2

問2 公共政策論に関連する次の用語の中から5つを選択し、それぞれについて要点を整理して説明しなさい。

(1) 直接民主主義、(2) 官僚制、(3) 政策問題、(4) 政策実施、(5) アジェンダ設定、
(6) 政府の失敗、(7) 地方分権改革、(8) 政策学習、(9) 規制行政、(10) フリーライダー問題

(解答欄)

--

